



すべては未来のために 吉村かずや後援会

このまちに育ててもらった感謝を、未来への力に。

私は岐阜市北部・三輪で育ち、地域の皆様に多くの愛情をいただきました。その恩返しとして、誰もが幸せを感じるまちづくりに向け一つずつ形にしていきます。

地域のつながりが弱くなり、孤立が社会課題となる時代だからこそ、

- ✓ 地域のつながりを深化させ「孤立のない社会を作る」
- ✓ 「心と身体を育む」まちづくりの実現
- ✓ 「行財政の抜本的見直し」と「産業の発展」

この3つを軸に、まちづくりに取り組んでいます。

✓「心と身体を育む」まちづくりの実現

**Pickup! 母校 岐阜市立三輪南小学校へ
「ようこそ先輩」講話 (2026年2月14日)**

2026年2月14日、岐阜市立三輪南小学校のキャリア教育「ようこそ先輩」にお招きいただき、母校の子どもたちに向けて講話をさせていただきました。

今回のテーマは、地域の農業についてです。

「米・大豆・麦」を中心に、私たちの暮らしを支える農業のやりがいや、田んぼが持つ役割について紹介しました。

また今回は、話を聞くだけでなく、実際に触れて体験できる時間も設けました。

トラクターや農業用ドローンに触れ、大きなタイヤや農業用バッテリーの重さを体感してもらいました。



「おもっ!」「でっか!」

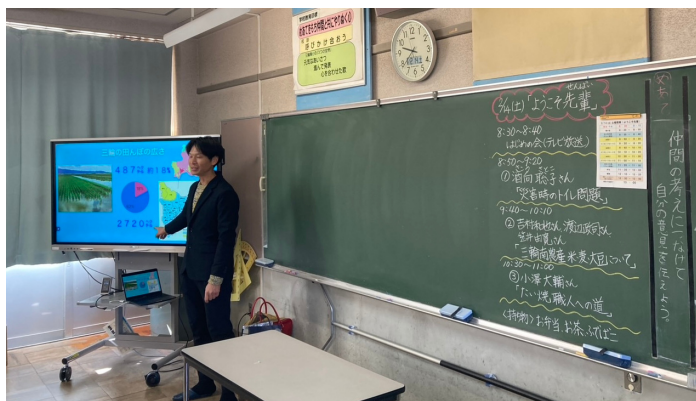
そんな子どもたちの素直な声があがり、目を輝かせながら農業の道具に触れる姿がとても印象的でした。

体験から生まれる記憶が、未来への選択肢を広げる。

この地域で育ったことを、

「ふるさと」として誇りに思えるまちに。

そんな未来につながるきっかけになれば嬉しく思います。



一緒にまちを盛り上げていただける、
後援会員を募集しています。下記QRコードより、ご連絡ください。

✓「孤立のない社会を作る」～市政情報～

「中高生対象ボランティア制度」のご紹介

中高生が地域とつながり、社会に参加する力を育む。それが岐阜市のCVS（地域ボランティアスタッフ）制度です。

登録すると「CVSカード」が発行され、活動のたびにサインをもらい記録を重ねていきます。

【募集対象】

岐阜市内在住または在学の中学生・義務教育学校後期課程生・高校生

【活動例】

地域清掃、イベント手伝い、防災訓練など

【岐阜市教育委員会からの表彰制度】

- ・活動5回 表彰
- ・活動10回 表彰+ピンバッジ
- ・4年間継続 特別表彰



「ピンバッジ」

若い世代のうちから地域に関わることは、まちに新しい力を生み出します。その一歩が、世代を越え未来の岐阜につながると信じています。

吉村かずやプロフィール


岐阜市福富天神前
1986年3月生 40歳
【経歴】

三輪中学校 卒
岐阜三田高等学校 卒
(現:岐阜城北高等学校)
中日本航空専門学校卒
放送大学教養学部 卒

【職歴】
川崎重工2006-2022
三輪南農産入社2023-

【地域活動】

令和5、6年度 三輪中学校PTA会長
陸上部活動外部指導者
日本陸連ジュニアコーチ修了
みわスポーツクラブ理事
三輪南体育振興会理事
令和8年度 岐阜市スポーツ推進委員
三輪・藍川献血クラブ幹事
三輪南まちづくり協議会 地域活性化部会長
三輪水防団所属
愛友会会員 (福富団地祭りの会)
長良川球友会所属 (草野球チーム)
令和5、6、8年度 少年地域補導委員
岐阜市まちなか博士初級取得
C級プロギングリーダー取得(ゴミ拾いリーダー)



すべては未来のために **アクション!** 吉村かずや後援会

●「行財政の抜本的直し」

Pickup! ごみステーションから考える「まちの未来」

「清潔な環境」「防犯」「地域で支え合う共助」。

そのすべてが、ごみステーションの運営に表れていると感じています。

こうした視点から、私は2026年2月17日、三輪南地区で開かれた「第一回ごみステーションに関するワークショップ」に参加しました。

会場では「不適正排出」「鳥獣被害」「自治会加入」など率直な声上がり、岐阜市のごみ収集が地域の皆様の努力によって支えられてきたことを改めて感じました。

そこで次に私は、制度や仕組みの違いを自分の目で確かめたいと思い、

ごみ減量の先進事例『岡山市総社市』を訪問しました。

総社市	岐阜市
 人口 約7万人	 人口 約40万人
 世帯 約3万世帯	 世帯 約18万世帯
 ごみステーション 約940か所	 ごみステーション 約27,000か所
 10世帯以上 構造規定あり 登録制	概ね10世帯以上
 ごみ袋制度 価格変動制	令和8年10月開始
 補助制度 設置費2/3 (最大17万円)	自治会等へ協力金

【総社市では】

・ごみ袋の価格変動制を導入 当初(45L) **50円**→現在23円 (ごみが減れば価格を下げる仕組み)

50円 → **23円**

・ごみステーションの構造規定を明確化



・屋根・囲い
・スライド扉
・高さ1.8m以上など
※設置は登録制である

・設置費補助あり ※初回のみ
設置費の **2/3** 補助 (最大17万円)

などの取り組みが行われています。

総社市では地域の中でルールが共有され、鍵当番なども住民が担う仕組みがありました。こうした自治力の高さも関係し、まちの綺麗な景観につながっているのだと強く感じました。

岐阜市でも、【構造、設置基準の明確化】【設置補助制度の拡充】

を検討すべきだと考えています。

— 和の文化に触れ、心ほどけるひととき —

Action! 吉村かずや後援会企画 「和菓子練り切り体験」

和菓子は、季節と心を映す日本の美しい文化です。

その魅力を、見て・触れて・作って感じてほしい。

そんな想いから、和菓子職人に教わる「練り切り体験会」を開催します。

自分の手で形をつくり、季節を感じながら仕上げる和菓子づくり。

子どもから大人まで、どなたでも楽しめます。

【詳細】

内容：和菓子3個を作り、試食・座談会をします。

日時：2026年5月10日（日）13:30～16:00（2時間30分）

場所：岐阜市北東部コミュニティセンター2階 料理教室

料金：お一人1,200円（現金のみ）

対象：小学生以上／定員最大18名（先着順）※5月1日締切

【講師・和菓子職人について】

岐阜市柳ヶ瀬で大正末期に創業した和菓子店「美笠屋」店主 関尾隆雄さん。

長年、柳ヶ瀬で和菓子づくりを続けてきた職人から直接学べる貴重な機会です。

※現在、お店は休業中です。



～「練り切り」の様子～

和の時間を、ぜひ一緒に。

QRコードよりお申し込みください。

